

牛久市 農業委員会だより

2013年（平成25年）

第 28 号

発行所 牛久市農業委員会
 住 所 牛久市中央3-15-1
 電 話 029-873-2111(代)
 再生紙を使用しています



待望の河童大根洗浄選別施設稼働

J A 竜ヶ崎市営農経済センター（小坂町内）

***** 主な内容 *****

- 農家訪問..... 2
- 会長挨拶
- 農業委員視察研修..... 3
- 女性農業委員便り
- 農地の転用には許可が必要です
- お知らせ..... 4
- 農業者年金に加入しましょう 他



農家訪問

祖父から受継いだ梨作り

桂町の中山修さん、喜久江さんご夫婦は、祖父の代から受継いだ梨60アールと、修さんが新たに手掛けたぶどう20アールを経営しており、野菜も栽培しております。

梨は、幸水、豊水、新高の品種を栽培し、全量が中山さんの直売所で売れてしまうそうです。直売所をやっている、一番気を遣う事は、お客さんの対応で、果物を買って下さった方には、サービスとして野菜をあげています。

又、果物や野菜が良く出来た時、お客様に誉めて頂ける事がとても嬉しいと奥さんが笑顔で話してくれました。修さんは、JA竜ヶ崎市梨生産部会に所属し、勉強会に出席して意見交換や技術習得に努めています。

これからもご夫婦仲良く二人三脚で、美味しい梨を作って地域の活性化に励んで下さい。



若い力で6次産業化

下根町の下西良昌さん、裕子さんご夫婦は、勤め先で知り合い結婚され、良昌さんは5年前に裕子さんの実家で農業を始めました。

お二人は以前調理の仕事をしており、それを活かして、就農三年目に手作り「シフォンケーキ」を下根の直売所や商工会のイベント等で販売しております。牛久産の小麦粉を使用し、家で採れた野菜を混ぜ込んでケーキを作り、包装、販売まで手掛けています。作るのは、夕方畑から帰って来て、夜、心をこめて焼き上げるそうです。

良昌さんは、就農した当時は大変でしたが、仕事にも慣れ、今後はスイカ、米、小麦の三本柱でやって行きたいと抱負を語ってくれました。

現在、UFOクラブに入って活躍中ですが、昨年は、家族経営協定を締結されて、地域の農業を担うリーダーとして期待されています。



新年のご挨拶



牛久市農業委員会

会長 山越 康義

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃より、農業委員会の運営・活動につきましてはご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、農地は、農業生産にとって重要な基盤であるとともに、環境保全などの役割も果たしております。しかし、農業従事者の高齢化や担い手不足、そのうえ、福島第一原子力発電所からの放射性物質の飛散による風評被害等も加わり、農作物の価格の低迷などにより、耕作放棄地も増える傾向にあります。そして追い打ちをかけるように、野田首相はオバマ大統領との会談で、TPP交渉参加に向けた協議の加速化の提案をするなど、農家を取り巻く環境はますます厳しいものとなつてきております。「生命を維持するための食糧を生産する農業」、これ以上食糧自給率を低下させてはなりません。

また、国は、全市町村において「人・農地プラン（地域農業マスタープラン）」を作成し中心となる経営体の育成、農地の集積、新規就農の実現に向けた施策、事業を集中的に実施することにしており、地域農業の未来にも影響を及ぼすものと思われまます。

このような中、農業委員会は、農業者の公的代表として、農業関係機関、団体等と連携を図りながら、かけがえのない農地や担い手を守り、耕作放棄地等の解消を図りながら、地域農業の振興に向けた取り組みをして参りますので、今後一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

農業委員視察研修

10月30日(火)、宮城県遠田郡美里町に所在する、クミアイ化学工業(株)小牛田工場を視察研修致しました。

概要として、昭和37年に東北の穀倉地帯大崎地区に、東日本の農薬の生産拠点として設立され、水稲用の粉剤の生産からスタートし、乳剤・水和剤・吸着粒剤・練

込粒剤等を生産してきたが、現在では水稲用除草剤専用の粒剤工場、並びに殺虫・殺菌剤の水和剤包装・及びフロアブル剤の工場として製品を提供している。

敷地内には、実験用の果樹畑があり、工場内外では環境に配慮した工夫がされており、また、農薬を扱う以上、従業員は勿論のこと地域住民にも万全を期し、安全を提供しているとの説明がありました。

翌31日(水)は、東日本大震災で被災した石巻市で、津波の威力を目の当たりにしました。偶然にも、津波と火災で廃墟と化した小学校の前で、ご自分も被災され、家族を亡くされた方のお話を伺うことができました。一同、自然の脅威を改めて肌で感じながら、亡くなられた方々のご冥福をお祈りし合掌しました。

(市川 圭一)



女性農業委員便り

去る8月30日茨城県フラワーパークに於いて、いばらき女性農業委員の会(会員数49名)の第八回定例総会が開催されました。

今年度の事業計画及び役員改選が行われ牛久市の中山みつゐ委員が副会長に選任されました。

会員相互の連携のもとに、潤いのある地域社会づくり、農業振興、食育推進など、女性農業委員という存在をより身近に感じて頂き、皆様に頼りにされるよう活動して参ります。



農地の転用には許可が必要です

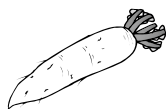
—農地の無断転用をなくそう—

農地転用とは、農地を農地でなくすこと、すなわち農地に区画形質の変更を加えて住宅用地や工場用地、道路、山林などの用地に転換することをいいます。また、一時的に資材置場等に利用する時も転用となります。

市街化区域内では届出、その他の区域では許可が必要です。

農地は農業生産の基盤であり、食料の生産はもとより、景観・環境保全など、重要な機能と役割があります。農地はかけがえのない財産です。農業委員会では、無断転用や不法投棄がないよう、毎月2回定期パトロールを実施しています。

皆様も、農地のことで何かお気づきになりましたら、お近くの農業委員または農業委員会へご連絡をお願いします。



お知らせ



賃借料情報

区分 (10a当り)	賃借料標準額
田	10,000～20,000円
畑	3,000～8,000円

農作業標準賃金

請負作業標準賃金

項目 作業名	単位	料金	備考
深耕	10a	10,000円	
ブラウ耕	10a	6,000円	
デスク耕	10a	3,500円	パワーデスク
普通ロータリー	10a	5,000円	畑
耕起	10a	5,000円	田
代かき	10a	6,000円	
育苗	1箱	700円	硬化苗
畦塗り	1m当たり	35円	
田植え	10a	6,500円	条件により料金割増
育苗～田植え	10a	18,000～20,000円	
刈取り～脱穀	10a	16,000～20,000円	倒伏などの条件により上限とする
刈取り～調整	10a	30,000～35,000円	倒伏などの条件により上限とする (袋詰めまで)
乾燥～調整	玄米60Kg 当たり	1,800円	(袋詰めまで)
粃すり	玄米60Kg 当たり	1,000円	()
麦刈り～調整	10a	22,000円	倒伏などの条件により上限とする (袋詰めまで)
甘藷マルチ張り	10a	10,000円	薬剤散布含む
甘藷マルチ張り	10a	5,000円	薬剤散布なし
落花生マルチ張り	10a	4,000円	
肥料と土壌改良剤の散布	10a	2,500円	資材の運搬は含まない 片方のみの場合 は1,500円

農業者年金に加入しましょう

～農業者の方なら広く加入できます～

1. 農業者年金は、長い老後を安心して暮らすための公的年金制度です
 2. 「積立方式」の長期的に安定した年金制度
 3. 農業に従事する人が広く加入できる
 4. 意欲ある担い手に保険料助成
 5. 80歳まで保証がついた終身年金
 6. 保険料が自由に選択できる(月額保険料2万円が基本)
- 加入の申し込み、お問合せは最寄のJAまたは農業委員会に!



農業委員会委員選挙 人名簿登録申請書の 提出を忘れずに!

農業委員会委員選挙人名簿は毎年一月一日現在で、牛久市に住所のある資格要件を備えている人からの申請に基づき、選挙資格を調査したうえで作られます。名簿に登録されないと投票もリコーの請求もできませんので忘れずに申請をお願いします。

農地を相続したときは

農業委員会へ届け出が必要です

手続きは農業委員会へお問い合わせください

農業者の暮らしと経営に役立つ 『全国農業新聞』をご購読ください

全国農業新聞は農業の総合専門紙で、地域の元気で特徴ある明るい話題や地域独自のイベント情報など、盛りだくさんの内容が掲載されています。

発行 毎週金曜日 購読料 月600円

●購読希望の方は、
牛久市農業委員会事務局
(☎873-2111 内線3701) へ
お申し込みください。



編集後記

東日本大震災による原発事故から一年半、九月には、放射能汚染が心配されましたが、牛久市全域で不検出(セシウム)となり、無事お米の販売が出来ました。まずは一段落です。しかし、T P P等の問題など、農業を取り巻く環境は大変厳しいものがあります。

農家が安心して農業に取り組める農政が期待されます。お互いに頑張ってください。

この度、編集にご協力を頂きました皆様
に心より御礼申し上げます。

編集委員 中山みつひ
木村 幸子
塩澤 和子